

Vol.2  
2016.09.15

# SAITAMA CPA NEWS

日本公認会計士協会埼玉会

## CONTENTS

会務報告  
埼玉会設立記念大会  
埼玉会第1回定期総会  
マカオ親睦旅行  
会員コラム  
写真同好会会員募集



JICPA

# 会務報告

埼玉会会員・準会員の皆様、日頃は日本公認会計士協会埼玉会の事業及び会務につきましてご協力をいただきありがとうございます。

さて、埼玉会が本年4月1日より日本公認会計士協会の第15番目の地域会としてスタートしてから、5ヶ月が経過しました。この間、4月15日に埼玉会設立記念大会を盛会裡に終えることができました。また6月16日には、埼玉会としての第1回定期総会を埼玉会会員・準会員のご協力により無事終了することができました。埼玉会会員・準会員の皆様にはあらためて御礼を申し上げます。

次に会務についてご報告いたします。まず初年度は今回の地域会の目的の一つである協会本部の情報を会員へ伝達しやすくし、会員の意見を集約し本部に伝達すること、そして東京会から独立したことによって従来会員の皆様が享受されていた研修、厚生等のサービスを低下させないこと、さらに地域社会に対する従来以上の貢献を果たしていくことの3点を重点課題として取り組んで参ります。

まず、第1は協会本部の情報の会員へ伝達の円滑化、会員の意見の本部への集約の円滑化についてです。私が4月1日の埼玉会スタート以来、地域会長として協会本部の地域会会長会議に出席するほかに、理事として、佐野会員とともに理事会に出席しております。

会員の皆様の今一番の関心は、会計監査が導入されることとなった社会福祉法人と医療法人そして農業協同組合など非営利分野についての協会本部の取組についてだと考えます。森前執行部の後を受け、関根現執行部も重点課題としてしているところであり、これらに関連する本部の情報の収集と埼玉会の会員の意見を協会本部の施策に反映できるよう今後も努め、協会本部としっかりと連携をとりながら対応して参る所存です。

また、この9月からは、中小事務所等施策調査会、租税調査会、学校法人委員会、非営利法人委員会等協会本部の10の常置委員会へも委員を輩出することができるとなりました。

こうした、協会本部からの情報につきましては、このSAITAMA CPA NEWSのほか、埼玉会のホームページ等を通じて埼玉会会員の皆様に提供できればと考えております。

また、今後は研修会や役員会などに、関根協会本部会長ほか執行部にご出席いただき本部の会務報告をしていただくとともに、私ども埼玉会の会員の声を聞いていただけるような機会をできるだけ多く設けて参りたいと存じます。

第2は、会員へのサービスの充実ですが、旧埼玉県会で享受されていた研修・厚生、広報、調査研究などのサービスを、今後も低下させることの無い様、東京会ほか神奈川県、千葉県とも相互の事業への参加を確認する確認書を締結させていただいております。

これを基本として、先の定期総会におきまして第1年度の基本方針、重点施策で説明させていただいたように、会員の皆様特に若い会員がもっと積極的に会務へ参加できるよう、研修、厚生、広報等各担当委員会が諸施策を鋭意検討しているところです。

とくに研修会については、DVD研修を活用するなど研修の機会をより多く設けると共にその内容もより充実させていく所存です。

そして、第3は地域社会への貢献ですが、4月15日に開催しました埼玉会設立記念大会では、多くの御来賓の方々にご臨席賜りました。そこにご出席いただいた皆様は、財務省関東財務局長乙部辰良様（当時）はじめ、埼玉県知事上田清司様、これまで交流をさせていただいてきた地元埼玉県の自治体、諸団体の方々です。これもひとえに埼玉県会歴代の会長および役員、会員の皆様のご尽力のたまものです。この様な皆様これからも私ども埼玉会として我々個々の公認会計士の日頃の活動・業務をより一層ご理解いただけるよう努めてまいり参る所存です。そのために広報活動を行うことはもちろんのこと、今後ますます増えることが想定されるこうした諸団体の推薦依頼にもより積極的に応えて参りたいと考えております。

以上3点の課題は互いに関連するものですが、これらに取り組んでいくために、現在各担当委員会等を含む組織の構築、事務局の体制の整備を行っているところです。埼玉会はスタートしたばかりですが、会員の皆様のご指導、ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、埼玉会会員・準会員の皆様の益々のご健勝・ご活躍をお祈り申し上げます。



小山 彰  
埼玉会会長

# 埼玉会設立記念大会

埼玉会副会長（広報担当）  
佐久間 仁志

平成28年4月1日に埼玉会が15番目の地域会としてスタートしましたが、これを記念して4月15日（金曜日）に埼玉会設立記念大会がパレスホテル大宮のローズルームにて盛大に開催されました。出席者は埼玉会会員以外に、公認会計士協会本部役員、東京会他地域会役員、財務省関東財務局、埼玉県、さいたま市、衆議院議員、参議院議員、友好士業団体、関係諸団体、金融機関等、多数の来賓に出席していただき、地域会「埼玉会」に対する期待の大きさを実感いたしました。出席者は総勢160名あまりで、豪華な雰囲気の中での祝典となりました。

午後6時、荒井伸夫設立記念大会実行委員長の開会宣言で祝典が始まりました。小山彰埼玉会会長が主催者を代表して、出席者へのお礼の言葉、埼玉会誕生の経緯、今後は独自意思決定や独立した予算の中でより地域に根ざした団体として地域社会に貢献していきたいという熱い決意などについて語られました。

次いで、森公高協会会長、柳澤義一東京会会長と挨拶が続きました。森会長が挨拶の中で、多数の御来賓の方々が出席されていることは埼玉県会の頃から既に地域会の条件を実質満たしていたことを意味しますという言葉いただきました。埼玉会は地域会に成るべくして成ったということあらためて実感しました。来賓代表として、乙部辰良財務省関東財務局長、上田清司埼玉県知事、清水勇人さいたま市長、佐伯鋼兵埼玉県商工会議所連合会会長、池田一義(株)埼玉りそな銀行代表取締役社長の順に心温まる祝辞を賜りました。

アンサンブルエミュの演奏が会場の雰囲気を盛り上げた後に、齊藤享治国立大学法人埼玉大学副学長の音頭によるシャンパンでの乾杯が行われました。乾杯の後は会食と歓談の時間となりましたが、会員、来賓問わず積極的に交流して懇親を深めている様子に、この祝典が次に繋がる有意義な会になったと感じました。途中、国会議員や県会議員の挨拶があり、埼玉会設立記念大会の終了時間が近づいたところで、小山会長により埼玉会の役員紹介が行われました。その後、真下和男埼玉会相談役が謝辞を述べられました。

最後に、真下相談役のリクエストで、森会長、関根愛子副会長、柳澤東京会会長にご登壇していただき、小山埼玉会会長と一緒に、今後の協会本部、東京会、そして埼玉会の連携・協力体制を強化していくことを誓い、午後8時過ぎに埼玉会設立記念大会は終了しました。そのクライマックスは、「エイ・エイ・オー」による会の締めでした。まさに「賽は投げられた。」という感じでした。

あっという間の2時間でしたが、まさに記憶に残る祝典であったと思います。記憶に残ると言えば、和服姿が優雅な小川千恵子副会長が司会を担当して、会の進行に花を添えていました。

埼玉会の会員相互の結束や地方自治体・関係諸団体との親睦のみならず地域社会に対するPRに効果をあげた祝典となりました。最後に、埼玉会設立記念大会実行委員の皆様、準備に協力していただいた会員の皆様、お疲れさまでした。

（注）文章中の来賓等の肩書きは、埼玉会設立記念大会が開催された4月15日現在のものです。



# 埼玉会第一回定期総会

西川正純  
埼玉会副会長  
(総務担当)

平成28年6月16日（木）に埼玉会第1回定期総会が、大宮ソニックシティホール棟4階「国際会議室」にて開催されました。今回は、地域会になっての最初の定期総会であり、埼玉会の議決権の5分の1以上の出席（委任状出席を含む。）に達しないと総会が成立しないという、埼玉会規約に従ったままでないハードルがありました。本人出席者95名、委任状出席も含めた出席議決権数253個（開催日時点での埼玉会議決権数698個）となり、皆様方のお陰で無事第1回の定期総会を開催することができました。

総会は、長内温子総務担当常任幹事の司会により進められました。まず、工藤道弘副会長の開会の辞の後、小山彰埼玉会会長より地域会となった埼玉会の在り方についてのお話も含めて挨拶がありました。続いて、日本公認会計士協会会長代理としてお見えいただいた高濱滋協会副会長、東京会会長代理としてお見えいただいた浅井万富東京会副会長（現東京会会長）よりご挨拶をいただきました。

物故会員への黙祷ののち、埼玉会としての初めての会員表彰が行われました。小川千恵子副会長の進行により、業務50年会員1名、業務30年会員9名、米寿会員1名、喜寿会員4名の表彰が行われました。

次に、議長、副議長の任命が行われ、議長に吉島一良会員、副議長に原口博会員がそれぞれ議長席、副議長席に着きました。

議事は、報告事項2件、審議事項2案件からなり、まず宮原敏夫選挙管理委員会委員長より埼玉会役員選挙結果報告がなされ、続いて土屋文実男副会長より埼玉県会（地区会）の決算報告が行われました。

審議事項に入り、第1号議案「第1年度（平成28年度）事業計画案承認の件」についての説明がなされました。当該事業計画が、埼玉会の第1事業年度であることから、基本方針、事業の大綱、当事業年度の重点施策については小山会長より説明がなされ、続いて施策の具体的項目及び細目については、西川正純副会長より説明が行われました。次に第2号議案「第1年度（平成28年度）正味財産増減に係る予算書案、資金調達、設備投資及び特定資産に係る予算書案承認の件」について、飯野浩一副会長より説明が行われました。両議案について審議ののち裁決を図ったところ満場一致で承認をいただき、委任状の賛否も含め両議案とも可決決定いたしました。

土屋文実男副会長の閉会の辞をもって、第1回定期総会を閉会することとなりました。



# マカオ親睦旅行

小川 千恵子  
埼玉会副会長（厚生担当）

日本公認会計士協会埼玉会では、平成28年7月7日（木）から9日（土）までの3日間、12名の参加会員でマカオに親睦旅行に行っていました。羽田空港に到着してすぐに、添乗員から出発時間2時間遅れとの案内がありました。香港からの羽田到着便が遅れたため、出発便も遅れるとのこと。キャセイパシフィック航空からはお詫びとして1,500円分の食事券が渡されたので、出発までの時間を食事や買い物等で過ごしました。この時はまだ、出発の遅れがこの後のスケジュールに重大な影響を及ぼすとは思っていませんでした。

搭乗ゲートで待つ間に、予定していた香港空港からマカオに直行するフェリー「シーエクスプレス」の出発時刻午後5時に間に合わないこと、次のフェリーは午後10時出発でマカオ到着が午後11時過ぎになり、予約しているレストランは閉店していることを添乗員から告げられました。しかたなく香港島のフェリーターミナルからターボジェットにてマカオに渡ることを決め、急遽観光バスと現地ガイドを手配しました。香港空港に到着したのは午後4時過ぎ。午後5時発のシーエクスプレスに間に合いそうなものですが、残念ながら出発時刻の1時間前にチェックインをしないと乗せてもらえないそうです。香港空港からバスに揺られること50分ほどで香港島のフェリーターミナルに到着し、ターボジェットで1時間、午後7時半過ぎに何とかマカオにたどり着きました。

到着後はポルトガル料理「DUMBO」へ直行。ポルトガル料理は初めてでしたが、西洋料理とは異なり少々ミステリアスというか不思議な味付けでした。現地ガイド曰く、中華料理の味付けと融合して純粋なポルトガル料理ではなくなったそうです。

夕食後は宿泊ホテルに隣接する24時間営業のカジノ「サンズ」で、ブラックジャックやルーレットに参加する人、ただ見学する人など様々でしたが、きらびやかな世界にトラブル続きの往路の疲れをしばし忘れられました。

2日目はマカオ市内観光へ。聖ポール天主堂跡、ナーチャ廊、セドナ広場、仁慈堂などを訪れました。昼食の後は自由行動となり、ショッピングやカジノとマカオを満喫しました。私自身は少額ずつしか賭けないこともあり、総額千円弱で3日間スロットマシンを楽しむことができました。自宅近くのゲームセンターで遊ぶと1時間で千円以上は消えてしまうことを思えば、マカオのカジノは私にとっては割安と感じました（笑）。夕食は萬豪軒にて広東料理。北京ダックがとても美味しかったです。

3日目、ホテルを午前8時半に出発してターボジェットにて香港へ渡り、香港で最も有名な道教のお寺である黄大仙を訪れました。渋滞の影響で当初予定していたビクトリアピークに立ち寄ることができなかったのは残念でしたが、車中での現地ガイドの話により香港事情を知ることができたのでよしとしましょう。

埼玉会になって最初の親睦旅行は参加人数が例年より少なく、少々寂しい旅行となりました。来年の親睦旅行はアンケートを取るなどして、旅行時期・旅行先・企画等を検討したいと思います。





原口 純

## 御朱印帳による監査役とのコミュニケーション

先日個人の仕事で、地方の営業所の視察に行った際に会社の監査役が同行されました。

それまであまり接点がありませんでしたが、宿泊先も同じだったため夜の食事から飲みまでご一緒させていただいた時のことです。

その監査役は話がとても面白い方で、すっかり意気投合してしまい話題は趣味の話になりました。

『寺社巡りをして御朱印を集める』のがその方の趣味で、全国様々な寺社を巡っては御朱印をいただいて帰るのだそうです。今までに坂東三十三箇所巡り・西国三十三箇所巡り・秩父三十四箇所巡り・四国八十八箇所巡りを制覇し、それ以外の寺社も常に御朱印帳を携帯して暇ができては御朱印や御詠歌を書いてもらいに行くのだと語られていました。

全国にある営業所の視察の際も必ず前泊か後泊をして、近くの寺社に御朱印をもらいに行くという熱の入れよう。

(ふと「スタンプラリーみたいですね。」と言ったら、かなり怒られたのはここだけの話です。)

私もドライブが趣味のため、何の目的地も無く車やバイクを走らせることが多く、寺社を目的地にしたら面白いかなと思ったので「御朱印集めに興味がある」と言ったが最後、「じゃあ次の土曜日に一緒に行こう!」ということになってしまいました。

約束の土曜日。

監査役のご自宅に朝早くにお邪魔して、今までに集めた凄い数の御朱印帳を見学したら初の御朱印集めに出発です。埼玉の人間なので、まずは秩父三十四箇所巡りから始めたらいいとアドバイスをいただき一番札所へ。

一番札所「四萬部寺」では秩父三十四箇所巡り専用の御朱印帳を買い、初の御朱印をいただくことに。墨書で寺社名や参拝日等を書き入れ、その寺社の朱印を押印するのですが、これがまた達筆でカッコよく「ハマる」のも少し納得できます。

結局その日は6箇所巡り、終始監査役と熱い趣味の話で盛り上がりました。

それからというものの、私が会社にお邪魔する際には必ず監査役が顔を出してくれるようになり、『秩父三十四箇所の御朱印帳がどのくらい埋まったのか?』『どここの寺の御詠歌がいいから書いてもらいに行った方がいい!』といった雑談からはじまり、会社が直面している問題の相談や業務監査で発見した事項の改善方法の相談まで話は広がります。

また、監査役は大学を卒業されてから定年までその会社で働いていた方なので、業務の隅々まで熟知されており、私が受託している仕事の疑問についてもすぐに答えてくれます。

普通に仕事をしていると見えなかったことも教えてくれるので、仕事の結果に対して会社から感謝されることも多くなり、「これは御朱印の御利益か?」なんて思っています。

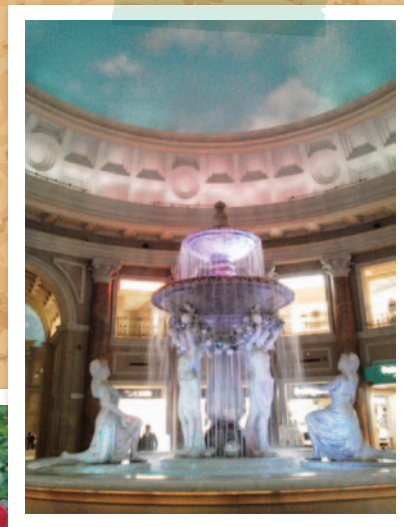
監査役とのコミュニケーションってとても重要ですね。



# 写真同好会会員募集

写真同好会では、数か月に1度集まり、お互いの撮影した写真を鑑賞したり、懇親会を開いたり、写真の撮影会を行ったりして活動しております。今年度も、写真同好会員の募集をいたします。埼玉会会員で、写真同好会に興味のある方は、是非、埼玉会事務局までご連絡ください。携帯で写真を撮影している方も多いため、お気軽にご参加ください。

以下の写真は写真同好会の皆様の撮影した写真です。



## ◆ 会員数 (平成28年8月31日現在)

種 別	会 員				準 会 員						合 計
	公 認 会 計 士	外 国 公 認 会 計 士	監 査 法 人	計	一 号 準 会 員	二 号 準 会 員	三 号 準 会 員	四 号 準 会 員	五 号 準 会 員	計	
埼 玉	670	0	0	670	2	43	0	115	—	160	830
全 国	28,799	3	215	29,017	69	702	1	5,525	157	6,454	35,471

- (注) 1. 一号準会員は、公認会計士及び外国公認会計士となる資格を有する者  
 2. 二号準会員は、会計士補  
 3. 三号準会員は、会計士補となる資格を有する者  
 4. 四号準会員は、公認会計士試験に合格した者（一号準会員に該当する者を除く。）  
 5. 五号準会員は、特定社員（地域会には所属しない。）

## ◆ 会員慶弔見舞

ご結婚おめでとうございます

村田 克也 様 (会員)

謹んでご冥福をお祈りいたします

石川 岩雄 様 [5月9日ご逝去 79歳 (会員)]      猪鼻 フサ 様 [5月25日ご逝去 85歳 (猪鼻嘉行会員 御母堂)]  
 長岡 保彦 様 [7月10日ご逝去 83歳 (会員)]      工藤 けい子 様 [6月1日ご逝去 93歳 (工藤道弘会員 御母堂)]  
 廣瀬 哲也 様 [8月21日ご逝去 75歳 (会員)]      坂巻 昭夫 様 [6月17日ご逝去 88歳 (坂巻仁志会員 御尊父)]

## ◆ 編集後記

埼玉CPAニュース第2号を無事発行することができました。夏期に（初秋ですね）発行するのは今回が初めてです。昨年度までは年1回正月に発行していましたCPAニュースですが、埼玉会となってからは当分の間年3回発行を目標にしております。ただし、正月号以外は若干ページ数が少なくなっており、第2号も8ページという「エコ」編集となっております。第2号の特色としては、写真同好会のページを設けております。写真同好会の皆様、今後も「感動の1枚!」をぜひ広報委員会に送ってください。よろしくお願ひします。また、こんなコーナーを作ったらどうか、という意見・リクエストがありましたら広報委員にお知らせください。今後の編集に反映していきたいと思ひます。

話は変わりますが、去る6月1日に埼玉会にテレビ埼玉が取材

にきました。女性レポーターとカメラマンの二人で埼玉会事務局に訪問され、小山会長と女性レポーターとの対談が行われました。この対談（というかインタビューですね）は、6月11日（土曜日）に「埼玉ビジネスウォッチ」の中で放映されました。ご覧になった会員の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。地域会となるとやはりマスコミも注目するのだ、と広報の立場からは嬉しい限りでした。

CPAニュースでは、埼玉会及び会員の皆様の「ありのまま」を、会員だけでなく地域社会に発信し「身近な存在」として認識されることに一役買いたいと思っておりますので、これからもCPAニュースをよろしくお願ひします。

(佐久間仁志)

**埼玉会ホームページ** <http://www.jicpa-saitama.jp>

日本公認会計士協会埼玉会

〒330-8669

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル8階

TEL : 048-644-9050 FAX : 048-644-9054

E-mail : [saitama@sec.jicpa.or.jp](mailto:saitama@sec.jicpa.or.jp)

URL : <http://www.jicpa-saitama.jp/>

SAITAMA CPA NEWS 2016 Vol.2

発行人：埼玉会 会長 小山 彰

編集人：副会長(広報委員会) 佐久間 仁志

構成：常任幹事(広報委員会) 芳原 勝伸

印刷所：株式会社正文社

写真提供：埼玉会写真同好会 他